

京都食肉市場ブランドPR業務に係る公募型プロポーザル実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、京都食肉市場ブランドPR業務の委託に係る受託候補者を公募型プロポーザル方式（以下「プロポーザル」という。）により選定する手続について、必要な事項を定める。

(公募方法)

第2条 プロポーザルにあたっては、京都市情報館（市公式ウェブサイト）に掲載して周知し、広く公募する。

(委託金額の上限)

第3条 2, 200, 000円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

(提出書類)

第4条 プロポーザルにおける提出書類は、次の各号による。

- (1) 参加表明書（指定様式）1部
- (2) 参加者の概要がわかる書類（会社概要、会社パンフレット等）5部
- (3) 企画提案書（任意様式）5部
- (4) 見積書（任意様式）5部

(審査及び選定)

第5条 提案の審査及び選定は、次の各号による。

- (1) 提案の審査及び選定は、京都食肉市場ブランドPR業務に係る公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）が行う。
- (2) 審査委員会は次条に定める評価項目に基づき、提案を審査し、最高得点者を本業務に適した受託候補者として選定する。
- (3) ヒアリングが必要な場合は、日時、場所、留意事項等について別途通知する。
- (4) 審査結果については、参加事業者全員に通知する。
- (5) 参加事業者が1社の場合も、審査委員会で提案を審査し、評価得点が出席委員の配点合計の6割以上の場合に受託候補者として選定する。

(評価項目)

第6条 提案の評価項目は、下表のとおりとする。

評価項目	配点
1 趣旨の理解	15点
2 提案の独自性	20点
3 企画・分析能力	20点
4 同種・類似の業務実績、業務の精通度	20点
5 事業遂行のための体制、配慮した事項	20点
6 受託価格	5点
合 計	100点

2 審査委員会において必要と認めた場合は、評価項目について、変更又は調整を行うことができるものとする。

(評価方法)

第7条 審査委員会委員は、前条第1項に定める各評価項目についてA～Fの評価を行い、京都食肉市場ブランドPR業務受託候補者採点表（第1号様式）で採点を行う。

2 各項目の配点に以下の評価係数を乗じたものを評価点とする。

評価	評価係数	評価内容
A	1.0	優秀である。：高度な能力を有している。
B	0.8	満足できる。：十分な能力を有している。
C	0.6	平均的である。
D	0.4	物足りなさを感じる。：能力が乏しい。
E	0.2	満足できない。：業務を委託することに不安がある。
F	0	不十分である。：業務を委託することに著しい不安がある。

なお、6 受託価格の評価基準については、以下のとおり定める。

A（優秀である）

予定価格の90%未満の提案である。

B（満足できる）

予定価格の90%以上～95%未満の提案である。

C（平均的である）

予定価格の95%以上～96%未満の提案である。

D（物足りなさを感じる）

予定価格の96%以上～97%未満の提案である。

E（満足できない）

予定価格の97%以上～98%未満の提案である。

F（不十分である）

予定価格の99%以上の提案である。

(受託候補者の選定及び通知)

第8条 市長は、審査委員会から報告された選定結果に基づき、受託候補者を選定する。

2 市長は、受託候補者に選定された事業者に対し、速やかに選定結果通知書（第2号様式）により受託候補者に選定された旨を通知する。

3 市長は、受託候補者に選定されなかった事業者に対し、速やかに非選定結果通知書（第3号様式）により選定されなかった旨を通知する。

4 受託候補者に選定されなかった事業者は、市長に対し、提案書非選定理由説明申請書（第4号様式）により選定されなかった理由の説明を求めることができる。

(その他)

第9条 企画提案の内容に基づく見積額は、物価の上昇等の正当な理由が無い限り契約時に増額することは認めない。

- 2 受託候補者となった者は、その地位・権利の譲渡ができないものとし、契約締結後、当該委託業務全ての履行を再委託することは禁止する。ただし、一部の履行を第三者に委託する必要があるときは、あらかじめ京都市の承認を得ることとする。
- 3 受託候補者に選定された者と京都市が業務委託料の上限の範囲内で交渉の上、契約する。なお、契約が不調に終わった場合は、次点の者と交渉するものとする。
- 4 地方自治法施行令第167条の4第1項または第2項に規定する者に該当することになった場合又は京都市からの委託契約に係る指定停止を受けることとなった場合は、その者とは契約を行わない。
- 5 本件は、令和8年度当初予算案の議決を前提としており、議決されない場合は、プロポーザル及び受託候補者の選定は無効とする。

(事務局)

第10条 プロポーザルの実施事務局は、中央卸売市場第二市場に置く。

附 則

- 1 この要綱は、令和8年2月12日から施行する。
- 2 この要綱は、受託候補者の選定をもって失効する。

第1号様式（第7条関係）

京都食肉市場ブランドPR業務受託候補者採点表

採点者氏名_____

【候補者名】

項目	配点	評価（A～F）
1 趣旨の理解	15点	
2 提案の独自性	20点	
3 企画・分析能力	20点	
4 同種・類似の業務実績、業務の精通度	20点	
5 事業遂行のための体制、配慮した事項	20点	
6 受託価格	5点	
合 計	100点	

（参考）

評価	評価係数	評価内容
A	1.0	優秀である。：高度な能力を有している。
B	0.8	満足できる。：十分な能力を有している。
C	0.6	平均的である。
D	0.4	物足りなさを感じる。：能力が乏しい。
E	0.2	満足できない：業務を委託することに不安がある。
F	0	不十分である。：業務を委託することに著しい不安がある。

令和 年 月 日

様

京都市長

選定結果通知書

京都食肉市場ブランドPR業務に係る公募型プロポーザル参加事業者の御提案を厳正に審査した結果、貴社を受託候補者として選定しましたので通知いたします。

なお、お問い合わせにつきましては、下記まで御連絡いただきますようお願いいたします。

記

（問合せ先）

〒601-8361

京都市南区吉祥院石原東之口町2番地

京都市中央食肉市場 市場活性化担当（担当：林、中溝）

電 話 075-681-5791

令和 年 月 日

様

京都市長

非選定結果通知書

京都食肉市場ブランドPR業務に係る公募型プロポーザル参加事業者の御提案を厳正に審査した結果、貴社につきましては受託候補者として選定されませんでしたので通知いたします。

今回のプロポーザルへ参加をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。

また、受託候補者と選定された者は、下記1のとおりですので、お知らせいたします。

なお、お問い合わせにつきましては、下記2まで御連絡いただきますようお願いいたします。

記

1 京都食肉市場ブランドPR業務の受託候補者に選定された事業者

2 問合せ先

〒601-8361

京都市南区吉祥院石原東之口町2番地

京都市中央食肉市場 市場活性化担当（担当：林、中溝）

電 話 075-681-5791

令和 年 月 日

（宛先）京都市長

所 在 地
商号又は名称
代表者氏名

提案書非選定理由説明申請書

1 説明請求の対象となる業務名

京都食肉市場ブランドPR業務

2 説明を求める事項